

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

情報処理サービスで社会に奉仕し、あらゆるステークホルダーとともに発展・企業価値向上を目指す

売上高経常利益率
8.0%

② 中長期の経営戦略

1. 価値創造型IT企業への変革

VISION 2031で社会課題・顧客課題解決を進め、全ステークホルダーへの貢献を目指す

3. 基盤事業の収益拡大

ITソリューション事業を重要な収益基盤と認識し継続的な事業拡大を図る

2. 成長基盤の強化

2026年9月期を初年度とする中期経営計画Growing Beyond 2028でセカンドステップ推進

4. 新規事業の創出

自社保有技術活用とM&Aを含む社外リソース活用で高収益事業の早期事業化を目指す

③ 対処すべき課題

① 基盤事業の競争環境

- ・ IT技術者不足による市場環境の悪化に対応した収益基盤強化

② 高収益事業創出の急務

- ・ 自社技術活用とM&Aによる新規事業の早期事業化が必要

③ 外部環境リスク対応

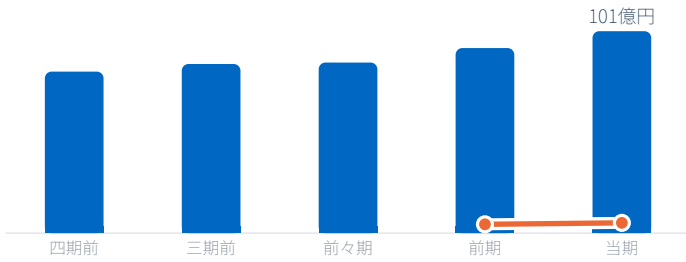
- ・ 地政学的リスク、原材料費高騰、円安、金利上昇が顧客IT投資に影響
- ・ 景気後退時の顧客需要減少に備えた事業継続性確保

面接で使えるポイント

- ・ VISION 2031で価値創造型IT企業グループへの変革を掲げ、2023年9月期から3か年の中期経営計画を推進中
- ・ ITソリューション事業で労働力人口減少対応のIT投資需要を取り込み基盤事業を強化
- ・ 生成AI普及やDX推進による社会課題解決で、従来の枠を超えた新たな価値提供に注力

証券コード 4769

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

1978年設立の情報通信サービス企業であり、直近期の連結売上は101億円

主力事業・セグメント

・情報・通信業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
101億円営業利益率
5.1%財務健康度
58点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 47.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
602万円

情報・通信業内 408位/592社

平均年齢
39.2歳

情報・通信業内 228位/593社

平均勤続
15.0年

情報・通信業内 35位/593社

女性管理職
0.0%

情報・通信業内 372位/373社

男性育休
58.3%

情報・通信業内 246位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株) I C 【4769】：決算情報

